



大視協

目が見えない・見えにくい人びとと共に

NO.545

2025年(令和7年)

11月15日発行

ジャーナル

11月号



点訳ボランティア、笑顔の巣立ち

8月20日から10月22日まで、全10回行われた大阪市委託事業「第97回点訳奉仕員養成講座」が修了し、14名の修了生が巣立ちました。

11月号の目次

時 報

全国視覚障害青年研修大会 報告	2
“きぼう”のヘルパー、大阪市長から表彰	2
大視協、新たな理事会	3
ワンコインマッサージ店、盛況	3

事業案内

【相談事業】電話相談	5
【文化教室】パソコン・スマホ講習会	5
サロンきぼう／坐禅	5-6

【文化教室】フラワーアレンジメント 6

日本盲教育史 6

「よみがえれ、五代五兵衛」

ヨガ 6

点訳ボランティア養成講座 7

カレンダー

11月・12月・令和8年1月の事業予定 7

編集ノート

8



全国視覚障害青年 研修大会 報告

青年部長

濱崎雄三（はまさき ゆうぞう）

青年部担当理事

藤田義弘（ふじた よしひろ）

9月14日(土)・15日(日)の2日間、愛知県豊橋市において「第71回全国視覚障害青年研修大会(愛知大会)」が開催されました。私たちも、大視協青年部の代表として参加し、全国各地から集まった仲間と交流を深めながら、学びと刺激に満ちた2日間を過ごしました。

1日目は代表者会議の後、豊川稲荷や「ちくわの里」の見学、路面電車での博物館や吉田城訪問など、二つのコースに分かれて豊橋の文化に触れました。研修会では、青年部活動の今後の展開について意見交換を行い、地域を超えたネットワークづくりの大切さを実感しました。夜の懇親会では、10テーブルに分かれ、関東・北陸・九州など、各地の参加者と活動報告を交わしながら親睦を深めました。各地での取り組みや課題を共有することで、多くの気づきと学びを得る貴重な時間となりました。

2日目は、視覚障害者のための結婚相談所を運営されている講師による講演が行われました。ワークショップを交えながら、「自分の長所に気づく方法」や「物

事の捉え方を変えることで前向きに生きる姿勢」などが紹介され、参加者一同が熱心に耳を傾けました。さらに「コミュニケーション力を高める7つの習慣」など、日常生活に生かせる実践的な内容も多く、結婚を意識している人だけでなく、幅広い層にとって有意義な学びの場となりました。

講演の様子はユーチューブ(Youtube)で視聴することができます。興味のある方は、ぜひご覧ください。

講演タイトル

「見えない」「見えにくい」からこそ大切にしたい、好印象と人との境界線

<https://youtu.be/WV2vuAcm35E>

全国視覚障害者結婚相談所
<https://nissikon.com/>



大会を通じて、視覚障害青年の交流と相互理解が一層深まりました。今後もこの経験を生かし、大視協を中心に大阪の地域活動のさらなる活性化と仲間づくりに努めてまいりたいと思います。

“きぼう”のヘルパー、 大阪市長から表彰

10月17日、大阪国際交流センターにおいて「令和7年度 大阪市社会福祉大会」が開催されました。本大会では、社会福祉事業に尽力された職員や関係者を対象に表彰が行われました。

その中で、大視協の同行援護事業所“きぼう”の畠中アツ子(はたなか あつ

こ)ヘルパーと中村美弥子(なかむら みやこ)ヘルパーが、大阪市長から感謝状を授与されました。お二人は、日頃から視覚障害者の外出支援や社会参加の促進に熱心に取り組まれ、その丁寧で温かい支援活動は多くの利用者から厚い信頼を得ています。今回の受賞は、長年の献身的な努力と誠実な姿勢が高く評価されたものです。

改めまして、ヘルパーの皆さまの日々のご尽力に心から敬意と感謝を申し上げます。今後も多くの視覚障害者が安心して社会活動に参加できるよう、引き続きご支援を賜りたく存じます。

大視協、新たな理事会

会長 川越利信

私たちの大視協は、高齢化と会員の減少という新たな大きな問題に直面しています。これは私たちだけのことではありません。他の障害者団体でも同じような悩みをかかえているように思います。今こそみんなで力を合わせて、元気な大視協を取り戻す時だと、私は思っています。このまま何もしなければ活動はしぼみ、組織の元気がなくなってしまうです。大視協は、ほどなく消えていくでしょう。対策として何をすべきか、たくさんある中からまず、理事会の強靱化を選択しました。しかし、IT革命の延長線上で日々進展する今のデジタル社会においては、何をするにも私たち視覚障害者には限度があり、社会への対応が遅れ、業務全般の処理や遂行上、多くの苦勞が伴います。そこで、盤石な理事会を構築するため

には、会員以外の人材、今の時代に対処できる人材の確保が重要であります。つまり視覚に障害を持たない人で、デジタルに強い、社会的な見識が豊かな人材が求められます。

そこで、定款や公益法人法に関して弁護士の助言を得て、理事に1名、監事に1名、会員以外の方に役員として参画していただくべく、去る10月12日の臨時社員総会において提案し、会員の皆さんの理解と承認を得ました。

臨時社員総会の結果、令和7年10月12日現在の役員は次のとおりとなりました。

理事 16名

赤木彦方・石本恭仁子・栢本峰子・川越利信・栗原弘行・佐藤里美・鈴木昭二・高畑久枝・田中克人・寺田建男・橋本陽一郎・藤田義弘・又吉和恵・宮本浩・森田昇・山下のぶ子

監事 2名

中村彰男・坂東正博

新執行役員

会長	川越利信
第1副会長	鈴木昭二
第2副会長	宮本浩
第3副会長	高畑久枝
常務理事	田中克人(事務局長兼務)

大視協、此花区民と交わる ワンコインマッサージ店、盛況

10月26日、此花区の西九条コミュニティ広場で「このはな区民まつり」が開催されました。大視協の三療協議会は、7名の国家資格を持つ会員が参加して会場の

テントでいつものとおり「ワンコインマッサージ」店を開きました。

当日は少し肌寒く、時々小雨も降るあいにくの天候でしたが、ワンコインマッサージ店には、坐骨神経痛、肩の痛み、腕の痺れなど、様々な痛みや苦痛を抱えた人たち57人が来店。大視協の三療協の皆さんは、ワンコインマッサージのテントを訪れたこれら市民の皆さんに、パイプ椅子と簡易ベッドを使い、国家資格を有する施術師として確かな施術治療を行いました。実は、後半ではお断りする方も出るほどの盛況ぶりでした。

なお、11月16日(日)、西成区民センターで行われる西成区民まつりでワンコインマッサージ店を開きます。覗いてみてください。



大視協のテントで施術を受ける方々。(このはな区民まつりにて)。

事業案内

本会が実施する事業は、原則、会員および賛助会員ならびに大阪市在住在勤の視覚に障害がある方が参加できます。定員のある行事が多く、希望者多数の場合は抽選となります。

参加費は、必ず開催日1週間前までに本会事務局へ納入してください。キャンセルは、開催日1週間(5営業日)前までにご連絡をお願いいたします。それ以後の場合

は、返金できかねますのでご了承ください。

抽選の結果については、当選者にメール、または電話でお知らせします。

申し込み・問い合わせは、電話、またはメールでお願いします。

大視協事務局

〒543-0021

大阪市天王寺区東高津町12-10

大阪市立社会福祉センター内

大阪市視覚障害者福祉協会 事務局

電話 06-6765-5600

メール koueki@daishikyo.org

メールでのお申し込みの際は、事業開催日、事業名、所属区、市町村名、氏名、ガイドヘルパーの有無、電話番号をご入力ください。事務局から問い合わせることがありますので受信できるようにしておいてください。

文化教室やイベント会場は、今後次のとおり略称で表示します。

略称：長居スポセン

正式名称：長居障がい者スポーツセンター

電話 06-6697-8681

住所 大阪市東住吉区長居公園1-32

交通

大阪メトロ御堂筋線 長居駅

1号出入口から北へ約140メートル

略称：社福センター

正式名称：大阪市立社会福祉センター

電話 06-6765-5641

住所 大阪市天王寺区東高津町12-10

交通

近鉄 大阪上本町駅から徒歩3分

(近鉄11番出口を東)

大阪メトロ谷町線または千日前線

谷町九丁目駅から徒歩10分
(近鉄11番出口を東)

相談 事業

電話相談

毎週、水曜日の14時から45分間と15時から45分間の2回、電話相談を行っております。会員でなくても、相談員がお困りごとについて一緒に考えさせていただきます。

予約制ですので、電話相談をご希望の方はあらかじめお電話ください。

電話 06-6765-5600

文化 教室

パソコン・スマホ 講習会 (第17回・第18回)

開催日 12月15日(月)

会場 社福センター3階 第6会議室

講師 竹田幸代氏

参加費 無料

第17回 講習会

時間 15時30分から17時

定員 3名

持ち物 アイフォン、イヤホンマイク

内容 初心者講習

アイフォン操作でわからないことを聞いてみよう！声でアイフォンを操作してみよう！

第18回 講習会

時間 18時から19時30分

定員 3名

持ち物 アイフォン、イヤホンマイク

内容

ライン(LINE)を始めてみませんか。触らなくても大丈夫、ラインを声で操作してみよう。

申し込み

11月17日(月)から先着順

第17回・第18回は個別に申し込んでください。

サロンきぼう

コーヒ一片手に交流を楽しむ癒しの場です。

日時 12月19日(金)

13時30分から16時

毎月第3金曜日

会場 長居スポセン 第1会議室

司会 鈴木昭二

テーマ

ゲストに藤野高明(ふじの たかあき)氏をお招きし、貴重な体験談をお聞きます。

藤野氏は、小学校2年の時に不発弾の爆発事故により失明、両手首を失い、大阪市立盲学校の教諭として約30年間、教職を務められました。

定員 30名 付き添い含む

参加費 無料

視覚障害者ならどなたでも参加できます

申し込み 11月17日(月)から先着順



坐 禅

姿勢を正し、呼吸を整え、無になる。

日 時 12月20日(土)
15時から16時

集 合 14時45分
大阪メトロ谷町線または千日前線の
谷町九丁目駅西改札

会 場 禅・曹洞宗大倫寺
大阪市中央区中寺2-4-9
電話06-6763-0048

対 象 大視協会員および職員限定
(ガイドヘルパー含む)

定 員 10名 付き添い含む

参加費 無料

申し込み

11月17日(月)から28日(金)

フラワーアレンジメント 成人学校 第4講座

香りを楽しむクリスマスアレンジメント。いろんな香りで癒されましょう。

日 時 12月22日(月)
13時15分から15時30分
受付 13時

会 場 長居スポセン 第1・2会議室
講 師 小山光子(こやま みつこ)氏
大阪府フラワー装飾技能士会

定 員 15名 付き添いは介助のみ

参加費 1千円

申し込み

11月18日(火)から28日(金)

日本盲教育史 「よみがえれ、五代五兵衛」 成人学校 第5講座

日 時 令和8年1月5日(月)
13時30分から15時30分
受付 13時

会 場 難波市民学習センター 講堂
(OCATビル4階)

講 師 岸博実(きし ひろみ)氏
日本盲教育史研究会事務局
元京都府立盲学校教諭

定 員 120名 付き添い含む

参加費 無料

主な内容

五代五兵衛(ごだい ごへえ)に関する
次のような事柄。

- ①私立盲啞院ができる前の大阪の盲人は？
- ②五代さんは、なぜ学校を作った？
- ③どんな盲教育を求めた？
- ④ユニークな経営とは？
- ⑤古川院長との分担は？

さらに、弟や松下幸之助(まつした こうのすけ)、正楠(まさくす)との絆など、
ちょっといい話がいっぱい。

さて、五代五兵衛さんを通して「よみがえりたい」こと、何でしょうね？

申し込み

11月19日(水)から先着順

ヨ ガ

椅子に座って行うヨガです。様々なポーズや呼吸法、笑いもあり、硬くなった体



と心を癒します。初めての方也大歓迎。

日 時 令和8年1月5日(月)
10時10分から11時30分
受付 9時40分

会 場 長居スポセン 第1・2会議室

講 師 チャレンジド・ヨガ関西

定 員 40名

参加費 無料

持ち物 動きやすい服装
給水用の飲み物

申し込み

11月17日(月)から先着順

点訳ボランティア養成

大阪市委託事業

点訳奉仕員養成講座

第98回「点訳奉仕員養成講座」を下記要領で開講。対象者は、点訳ボランティアを目指して、点字を初歩から学びたい方。

日 時

令和8年1月7日(水)から3月18日(水)
全10回・毎週水曜日 13時から16時

会 場 社福センター 会議室

定 員 22名 先着順

対 象 大阪市内 在住・在勤・在学の
晴眼者

参加費 無料

テキスト、点字板、点字用紙は
主催者が用意します

申し込み方法

①メール ②ファックス ③往復ハガキの
いずれかで。講座名・住所・氏名(ふりが
な)・年齢・電話番号を記載してください。

※電話での申し込みは不可です。

申し込み宛て先

①メール soumu@daishikyo.org

上記アドレスから連絡メールを返信
しますので、アドレスの受信登録と
ともにパソコンからのメール受信許
可設定を必ずお願いいたします。

②ファックス 06-6765-2554

③郵送 〒543-0021

大阪市天王寺区東高津町12-10

大阪市立社会福祉センター内

大阪市視覚障害者福祉協会 事務局

問い合わせ先

電話 06-6765-5600



11月・12月
令和8年1月の
事業予定

11月

15日(土) S T T(卓球)練習で仲間作り
[長居スポセン]

防災セミナー②[社福センター]

17日(月) パソコン・スマホ講習会⑮⑯
[社福センター]

21日(金) サロンきぼう [長居スポセン]

12月

1日(月) ヨガ⑨ [長居スポセン]

2日(火) 柿の葉ずし作り体験
[奈良県奈良市・葛城市]

5日(金) 料理講習会
[大阪ガスクッキングスクールハグミュージアム]

8日(月) 点字講習会⑥ [社福センター]

13日(土) 国語教室④ [社福センター]

14日(日) 第52回 大阪市視覚障がい者
ボウリング大会 [マグスミノエ]

15日(月) パソコン・スマホ講習会⑬⑭
[社福センター]
19日(金) サロンきぼう [長居スポセン]
20日(土) 坐禅 [禅・曹洞宗大倫寺]
22日(月) 成人学校④
「フラワーアレンジメント②」
[長居スポセン]

令和8年1月

4日(日) 第10回 大阪市フローアーバレー
ボール大阪大会
[舞洲障がい者スポーツセンター]
5日(月) ヨガ⑩ [長居スポセン]
成人学校⑤ 日本盲教育史
「よみがえれ、五代五兵衛」
[難波市民学習センター]

7日(水) 第98回 点訳奉仕員養成講座①
開校式 [社福センター]
10日(土) 国語教室⑤ [社福センター]
14日(水) 第98回 点訳奉仕員養成講座②
[社福センター]
16日(金) サロンきぼう [長居スポセン]
19日(月) 点字講習会⑦
パソコン・スマホ講習会⑮⑯
[社福センター]
21日(水) 第98回 点訳奉仕員養成講座③
[社福センター]
28日(水) 第98回 点訳奉仕員養成講座④
[社福センター]
30日(金) 成人学校⑥ いけばな体験
[未生流中山文甫会館]



編集 ノート

青年部らしい活動の報告に、感激。全国の青年の皆さんとしっかり交流していただき、見分を広めていただきたいものです。◆“きぼう”の畠中さんと中村さん、長い間、目の代わりをしていただき、感謝です。おかげで私たちは安心安全の外出が出来ております。ありがたいことです。◆1月の講座「日本盲教育史」では、五代五兵衛に関するお話が聞けます。楽しみです。◆フラワーアレンジメントは、経験豊かな指導者5人が、お正月を彩り、香りが楽しめる「お花」を準備されています。ちょっと贅沢。(川越)

【奥付】「大視協ジャーナル」11月号 第545号

発行日：2025年（令和7年）11月15日

発行所：一般社団法人 大阪市視覚障害者福祉協会

住所：〒543-0021 大阪市天王寺区東高津町12-10

大阪市立社会福祉センター内

電話：06-6765-5600

ファックス：06-6765-2554

営業時間：9時30分～17時30分

ホームページ：<https://www.daishikyo.org/>

事務局メール：soumu@daishikyo.org

郵便振替口座：00970-1-9627

発行人：川越利信

編集委員：川越利信・鈴木昭二・宮本浩・田中克人・野崎仁

定価：1部150円（送料共）



行きたいときに行きたいところへ
視覚障がい者誘導システム

「シグナルエイド」

自立生活支援用具給付対象品
歩行時間延長信号用
小型送信機

利用
拡大

(1) 交通弱者感応信号機に
(2) 音声ガイド操作用発信機に
(3) 新製品「メロガイドホーム」に

株式会社エクシオテック（前：池野通建株式会社）

〒540-0026 大阪市中央区本町 2-2-10 エクシオ大阪内本町ビル5F

TEL.06-4301-3269

<http://www.exeo-tech.co.jp>

大視協ジャーナルの無断転載を禁じます